湖東定住自立圏（彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携）の具体的な取り組み

経済基盤の確立に向けた産業振興への取り組み

圏域経済の活性化と雇用の創出・確保

湖東圏域の特徴である「交通の利便性に優れている」「災害が少ない」などの利点や強みを生かし、新規の企業誘致や既存の企業の発展・充実などの企業立地施策を広域的に促進し、圏域経済の活性化や雇用の創出を図っていきます。

企業立地基本計画の策定と推進

平成22年3月に彦根市では、企業立地促進法に基づく「彦根市企業立地基本計画」を策定しました。この計画を湖東圏域に拡大し、広域での企業立地を促進します。また、計画策定後は、法に基づく支援や、関係機関による人材育成や技術支援などを行い、事業の促進を図ります。

工場設置奨励事業の推進

各市町が取り組んでいる工場設置奨励事業を引き続き実施し、圏域の産業振興と雇用の創出・確保を図ります。

問い合わせ先 市商工課☎30-6119番、FAX24-9676番

観光振興および交流促進

圏域内で相互に連携して観光圏を形成し、圏域観光の魅力を高めていきます。

その魅力により、国際競争力を高め、内外からの観光客の来訪や滞在の促進を図り、また、農山村と都市の交流の促進を図るため、次の事業を推進します。

びわこ湖東路観光事業

圏域を縦断する近江鉄道や中山道などの街道などを活用したエコツーリズムを展開し、湖東三山、永源寺などの圏域内外の観光施設とも連携した事業を実施します。

びわ湖・近江路観光圏整備事業

旅行商品の企画・販売や人材育成などを実施し、びわ湖・近江路観光圏への効果的な誘客を図るとともに、通過型観光から宿泊・滞在型観光への転換を促進し、交流人口の増加による地域活性化と観光産業の振興を図ります。

湖東圏域エコ交通環境整備事業

近江鉄道の駅や沿線の観光施設を拠点としたレンタサイクルシステムを整備し、観光客などの利便性向上を図ります。

地域創造事業

圏域の一体感の醸成と活性化を図るため、自らが創意工夫を凝らして企画・立案・実施を行う住民団体などに対して支援を行います。

平成23年度は36件の事業を採択し、圏域全体でさまざまなイベントが実施されています。

交流・移住支援事業

観光客が利用できるほか、地域コミュニティーの場として、中山道沿いの旧鳥居本出張所を改修します。

問い合わせ先 市観光振興課☎30-6120番、FAX24-9676番

鳥獣害対策の推進

近年、有害鳥獣による農林産物の被害が拡大していることから、各市町で行う個別の対策に加え、圏域内の連携した捕獲活動や被害防止に取り組んでいきます。

鳥獣害防止対策連絡調整会議の開催

鳥獣害対策は、地域ごとに抱えている問題が異なり、実情に応じた個別のきめ細やかな対策が必要です。

そこで、圏域内で連携した鳥獣害対策を取り組む会議を開きます。

住民意識の啓発

野生獣の生態や習性を知り、なぜ野生獣が人里や農地にやってくるのかを集落の皆さんで理解することが重要です。

地域ぐるみで日常的に取り組みが実践できるよう研修会を実施していきます。

連携事業、個別事業の実施

各市町が取り組んでいる事業を実施するとともに、広域的な鳥獣害防止対策に向けた検討を行います。広域的な対策の検討や連携した対策を推進することで、農林産物の被害防止や日常の不安解消を図っていきます。

問い合わせ先 市農林水産課☎30-6118番、FAX24-9676番

鳥獣による農業被害状況（平成22年度）

	被害面積（アール）	被害金額（千円）
彦根市	441	2,128
愛荘町	926	5,013
豊郷町	—	—
甲良町	388	3,332
多賀町	9,226	42,219
合計	10,981	52,692

消防だより

問い合わせ先　市消防本部予防課☎22-0332番、FAX22-9427番

11月9日(水)～同15日(火)は秋の火災予防運動「消したはず 決めつけないで もう一度」

火災が発生しやすい季節を迎えます。火災予防運動は、一人ひとりが火災予防に対する意識を高めていただき、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的に毎年実施しています。皆さんもこの運動を通じて、火災予防に対する関心を高めて、家庭や地域から火災が発生しないよう火の取り扱いにじゅうぶん注意しましょう。

住宅火災　いのちを守る 7つのポイント ～3つの習慣・4つの対策～

3つの習慣

①寝たばこは、絶対しない。
②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
②寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
③火災を小さいうちに消すために住宅用消火器などを設置する。
④お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

消防団による家庭防火診断を実施します

家庭防火診断は、火災予防運動週間中に消防団が実施するもので、地域内にある住宅の火気の取扱状況などを診断します。

出火の危険性などを把握して、火災の発生をなくし、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを目指して行います。ご理解とご協力をお願いします。

防火ポスターコンクールを実施しました

市消防本部管内の小・中学生を対象に、正しい火の取扱方法や火の怖さを訴える作品を募集しました。多数の応募作品の中から次のとおり入賞作品を決定しましたので、紹介します。

最優秀賞作品には、秋の火災予防運動ポスターに採用しました。

入賞作品紹介

最優秀賞
疋田　瑞希さん（城南小3年）

彦根市消防長賞
金田　真利望さん（甲良中2年）

彦根市消防年女性防火委員会長賞
水谷　菖さん（鳥居本中2年）

金　賞
北村　優翔さん（城南小3年）
日比谷　潤さん（城南小5年）
居川　翔さん（鳥居本中1年）

銀　賞
樋口　万裕さん（鳥居本小3年）
北川　創夢さん（金城小5年）
小林　淳貴さん（甲良中2年）
安居　咲稀さん（豊日中2年）

銅　賞
林　誠也さん（城南小4年）
伊部　鷹宏さん（鳥居本小6年）
靏井　飛鳥さん（甲良中2年）
松宮　蓮弥さん（甲良中2年）
徳田　結理さん（鳥居本中2年）

◀最優秀賞作品で作られた秋の火災予防運動ポスター

防火絵画展

防火ポスターコンクール入賞作品15点と幼年消防クラブ員の防火絵画を一堂に展示します。

展示期間　11月7日(月)～同13日(日)

場所　ビバシティ彦根　ウエルカムプラザ（竹ケ鼻町）